

5月1日（水曜日）

6校時に体育館で、3年生が「リコーダー講習会」に参加しました。3年生になって初めて扱う楽器になりますので、プロの講師に来ていただきました。オープニングではとなりのトトロや鬼滅の刃など、子供たちが知っている曲を演奏していただいたので、子供たちは知らず知らずにリコーダーの世界に入り込んでいきました。次に上手に吹けるようになるポイントとして、よい姿勢、やさしい息で吹く、タンギングの3つを教えてくださいました。いよいよ吹き始めます。「シ」の指使いで、先生に合わせて「メリーさんのひつじ」を吹きました。講習会のあと、校長室で講師の先生と話したのですが、「6時間目の授業にもかかわらず、態度がよくて驚きました。私の話もよく聞いてくれて、とてもうれしかったです。」とってくださいました。いろいろな大きさのリコーダー紹介があり、その楽器の大きさに合わせて演奏していただきました。子供たちは、体をスイングさせたりハミングしたりしながら講習会を楽しんでいました。講師の先生、ありがとうございました。学校長



5月2日（木曜日）

避難訓練がありました。地震が発生したあと、給食室から出火したという想定で行いました。1年生にとって小学校で初めての体験となる避難訓練は、とても怖かったと思いますが誰一人泣かずに頑張りました。元日に発生した「能登半島地震」を例にして、地震はいつ起きるかわからないことや自分の命は自分で守ること、大人の言うことをよく聞くことなど、いつも同じことを子供たちに話しています。同じことを何度もすり込んでいくことが大切で、このことで定着が図れると私は考えています。明日からは4連休になります。事故やケガのないようにお過ごしください。学校長



5月7日（火曜日）

4連休が終わり、学校には子供たちの元気な声が戻ってきました。入学してから一ヶ月が経ちましたが、45名の1年生は全員登校しています。学校に行くことを嫌がった子供もいるでしょうが、8時半の「学年朝会」にはみんながそろっていました。学年朝会では、3つのことについて話がありました。1つめはたてわり活動、2つめは音読の宿題、3つめはぞうきんの絞り方についてでした。1年生から6年生までの異学年が一緒に活動するたてわり班活動や、本日から教科書の音読の宿題が出ていること、ぞうきんの絞り方を実技を交えながら教えていました。どれもとてもタイムリーで、担任がわかりやすく話していました。1年生の話の聞き方が、とても上手でした。感心しました。学校長



5月8日（水曜日）

3年生が社会科の「絵地図」を作るために、学校周りを見学しました。学校を出て、しまむらから国道16号線を眺め、入間市博物館（アリット）の南側や東野高校の横を通りながら学校まで戻ってきます。私は出発が遅くなったために、先回りして博物館から回ると、タイミングよく3年生と出会うことができました。子供たちの絵地図を見ると、セブンイレブンやマクドナルド、住宅地も地図に書き込まれていました。「国道16号線はトラックがたくさん走っている。」とか、「学校の周りにはたくさん家がある。」などのメモを書いている子供がいました。今日の校外学習を通して、学校の周りの様子が理解できるといいです。学校長



5月9日（木曜日）

8時半から各教室で「たてわり班」の顔合わせがありました。たてわり班は、全部で48班あります。例えば「赤」という色に4班あり、色は12色で構成されています。全ての班が男女混合で、1年生から6年生が所属しています。今日は第1回目でしたので、自己紹介したり班員の仕事分担を知らせたり、活動場所の確認をしたりしました。6年生が中心となって、話し合いを進めます。班の全員がやや緊張している様子でしたが、このたてわり班で1年間仲よく楽しく活動してほしいです。来週の17日の金曜日には、



8時半から「たてわり遊び」

5月10日（金曜日）

2校時に示範授業がありました。若手教員のために、6年の学年主任が「体育」の授業を公開しました。準備運動では一つ一つの動きを丁寧に行い、細かなポイントを子供にわかりやすく話しています。ボール取りゲームは、50m走のスタートダッシュを意識しながら、楽しく活動しています。50m走は1回だけ記録を取りました。次にボール投げです。柔らかいボールを使いながら、ステップを意識しながら投げ込んでいました。授業後に短時間でしたが、若手教員を交えて授業のフィードバックをしました。運動量確保のために30分以上体を動かすことや、具体的で肯定的な教師の声かけが大事であることを授業者が話してくれました。体育は座学ではないので、学級経営がそのまま反映される教科です。教師と子供たちの関係がとてもよく、和気あいあいと楽しみながら活動している姿を見て、心が温まりました。学校長



5月13日（月曜日）

4年生が20分休みに、国語の勉強のために校長室に来ました。「聞き取りメモの工夫」という単元で、小学生の頃に夢中になっていたことと、それらについて簡単なエピソードを聞きに来たのです。子供たちは話を聞き、メモを取り、友達に内容を伝えるそうです。私は小学生の頃夢中になっていたことは、外遊びと料理の手伝いです。学校から帰るとすぐに近所の友達と一緒に、夕方暗くなるまで遊んでいました。野球や缶蹴り、虫取りなどいろいろな学年の人たちと遊んでいました。また、5年生の調理実習でご飯とみそ汁を作ったのですが、みそ汁の具材を包丁で切ることにはまりました。だんだん上手になって、母親から誉められることがうれしかったです。今でもキッチンに立ち、包丁で切っています。得意な料理は、「餃子」です。「僕も好き。」とインタビューに来た男子が教えてくれました。学校長



5月14日（火曜日）

1校時に1・2年生が合同で生活科の「学校探検」を行いました。例年この時期になると、2年生が1年生の手を取りいろいろな教室を案内します。校長室にいと、次から次へと子供たちがやってきます。「ここが校長室です。お客さんが来られるとそこに座っていただきます。ふだんはこの椅子に座って、お仕事をしています。今日はじゃんけんで勝った1年生に、特別に校長室の椅子に座らせてあげます。」と、私が話すと子供たちは目を輝かせ、じゃんけんに臨みます。「椅子がふかふかで気持ちいい。」座った1年生はみんな同じようなことを言いました。2年生にとって学校探検は、思いやりの心を育む大切な授業の一つになっています。学校長



5月15日（水曜日）

4月に行く予定だった遠足が雨天延期になりましたが、本日3年生が遠足に行きました。目的地は、みどりの森博物館や西久保湿地、出雲祝神社です。私は昨年、3年生と一緒に遠足に行きましたので目的地のことは知っているのですが、人間市の自然の素晴らしさを実感できる場所です。丸一日たっぷり歩いたので疲れましたが、濃い緑とさわやかな風に心が癒されたことを思い出しました。引率している教頭から、「子供たちは元気いっぱいです。けが人もおらず、みんな遠足を楽しんでます。」との連絡がありました。学校長



5月16日（木曜日）

家庭科の授業で6年生は「野菜炒め」を、5年生は「ほうれん草のおひたし」を調理実習で行っています。今日は5年生が身支度をしてエプロンや三角巾を身に着けて、家庭科室に集まっていました。家庭科担当の教員は、初めての実習がスムーズにできるよう、細かなことまで配慮しています。黒板や大型テレビに手順を示しています。子供たちも話をよく聞き、けがのないように一生懸命取り組んでいます。ほうれん草をゆでて、鰹節と醤油でいただきます。調理実習の経験を通して、おうちの方に料理を作ってあげられるといいですね。学校長



5月17日（金曜日）

2校時に示範授業がありました。5月10日に引き続き、若手教員のために2年担任が「学級活動」の授業を公開しました。「クラスのキャラクターを決めよう。」という議題の、クラス会議（学級会）でした。すでに7つのキャラクターが提示されており、その中から決めていきます。担任から「学級目標にぴったりなものを選んでください。」と話すと、賛成意見や心配な意見が次々と出されていきます。話し合いが進み、決める時が来ました。多数決ではなく、それぞれの意見を尊重しながら決めます。数多く意見が立ったので、一つの絵をもとにして付け加えてもよいことになりました。折衷案をいろいろと考えながら、45分が経過しました。次の時間に再開するようです。どんなキャラクターに決まったのかが楽しみです。学校長



5月20日（月曜日）

二十四節気の「小満（しょうまん）」です。草木が周囲に茂り、満ち始める時とのことです。緑が濃くなったなど感じるとともに、校地内の草刈りもしなければと考えています。4校時に1年生が、図工の授業を受けていました。自分が好きなものや描きたいものをたくさん見つけて画用紙いっぱい描いたあと、絵の具を使って色をつけます。さらにカラーペンやクレヨンで、描き足していきます。小学校に入学してから1ヶ月半経ちますが、いろいろなことができるようになってきました。教師の話をしっかりと聞き、友達と仲よく遊んでいる1年生、よく頑張っています。学校長



5月21日（火曜日）

1・2校時に低学年が、3・4校時に高学年が新体力テストを行いました。50 m走やボール投げに挑戦しました。コロナの影響により、子供の体力が低下していると言われています。かつて、学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアルがあり、体育では、密集する運動や短距離で組み合ったり接触したりする運動ができない時期もありました。いろいろな制約があったので、体力低下はあって当たり前なのでしょうが、少しでも子供たちに体力をつけさせ、たくましく生き抜く子供たちを育てたいです。学校長



5月22日（水曜日）

1・2年生の合同遠足に引率しました。たてわり班ごとに、2年生と1年生がペアやグループになり活動します。片道約1時間をかけて、学校から中央公園まで歩きました。低学年にとってはかなりの距離になります。公園に着いてから集合写真を撮り、そのあとはグループごとに遊びます。「だるまさんが転んだ」や「鬼ごっこ」など2年生が考えた遊びを1年生と一緒に仲よく遊んでいます。弁当もたてわり班ごとに食べました。2年生が1年生の面倒をよく見てくれて助かりました。成長を感じます。1年生は学校に着いてから、2年生にお礼を言いました。学校に戻ったのが2時頃でしたが、1・2年生ともに、各教室で遠足の振り返りをしていました。保護者の皆様、朝早くからの弁当づくり等ありがとうございました。学校長



5月23日（木曜日）

2校時に4年生、3校時に5年生、5校時に6年生がプール清掃をしました。4年生はプールサイドやトイレ、5年生がプールの壁面、6年生はプール底と仕上げをしてくれました。昨年度はプールに木の枝が張りだして、落ちた葉っぱがプール底に沈んでいたため大変な思いをしました。チェーンソーを使ってかなり切ったので、葉っぱはとても少なかったです。4～6年生が一生懸命きれいにしてくれたので、来週金曜日にプール給水ができそうです。多くの子供たちが楽しみにしている水遊びや水泳の時期が、あと少しのところまで来ています。学校長



5月24日（金曜日）

毎週金曜日の昼休みに、「やまばと号」が狭山小に來ます。やまばと号とは、入間市立図書館の移動図書館のことです。入間市には本館や3つの分館がありますがどれも遠方にあり、なかなか市立図書館の本が借りられないのでこのように「やまばと号」が来てくれます。学校には学級文庫や図書室にもたくさん本はありますが、市立図書館の本は2週間借りられます。じっくりゆっくりと読むことができます。ところでお子さんは、毎日5分間読書ができていますか？本は心の栄養になります。相手の気持ちが考えられる子供に成長します。今日は、多くの子供たちが「やまばと号」に来てくれてうれしくなりました。学校長



5月25日（土曜日）

今年度最初の学校公開がありました。2・4校時に授業を見ていただき、3校時はPTA 文体部との共同開催で「狭山小学校の教育」と題して、私から拙い話をさせていただきました。参加申込が40名位だったのですが、当日参加の方もいらして大人だけで60名ほどになりました。学校課題である「学力の向上」について、8つの方策を中心に話しました。特に学習習慣の確立（家庭学習の充実）については、ご家庭での協力が必須です。5分間読書についてもよろしく願いいたします。午後は避難訓練と引き渡し訓練がありました。何度も学校に足を運んでいただいたことに、深く感謝申し上げます。学校長



5月28日（火曜日）

講話朝会がありました。「教室はまちがうところだ」という本の読み聞かせをしました。学校だよりも書きましたが、『よりよい「人間関係」を構築するために、学校生活を通して、互いを理解し、認め合うことが大切です。誰にでも失敗はあります。失敗したときに、どれだけ寛容でいられるかが重要なのです。』このような内容を、小学生にもわかるように話したつもりです。たとえ間違った答えを言っても、決して恥ずかしいことではありません。誰にでも失敗はあるのです。そして、狭山小の先生方は、みんなが失敗を恐れずに、安心して間違えることができるクラスを創っています。教室はまちがうところ、なのです。子供たちは集中して話を聴いていました。学校長



5月30日（木曜日）

2日間、6年生の修学旅行に引率しました。集合整列が早く、教師の話をよく聴き、全力で楽しんだり学んだりする6年生のことが、ますます好きになりました。台風が接近していたもののこの2日間は天候にも恵まれ、予定していた時間よりも前倒しすることができました。初日の戦場ヶ原ハイキングでは、行き交う方々に気持ちのよいあいさつができていました。また、青い空と白い雲、淡い緑の美しいコントラストに感激しました。2日目に行った「日光東照宮」では、これまでに見たことがないほど観光バスの数が少なく、記念写真や見学など驚くほどスムーズに進められました。この2日間の修学旅行を通して、日光の自然や歴史にふれることができました。また友達との関わりを通して、より豊かな人間関係が築けたと思います。貴重な経験をした子供たち、明日からの学校生活に活かしてほしいです。初日の弁当作りや迎えに来てくださった保護者の皆様、大変ありがとうございました。学校長



5月31日（金曜日）

2校時に示範授業がありました。若手教員のために1年の学年主任が「国語」の授業を公開しました。「はなのみち」という単元の最終場面です。まとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読することや、場面の様子・登場人物の行動など内容の大体を捉えることができることを目標としています。二つの挿絵を比べて違いを見つけたあと、くまさんや動物たちの会話を想像して発表しました。1年生になってから早2ヶ月経ちますが、子供の成長って本当に早いものです。上手な音読を聞くことができました。学校長

